

# キーウ ・グランド・バレエ・シアター・

世界を股に掛ける、ウクライナ新進気鋭のバレエ団が今冬、ついに日本初上陸。  
人民芸術家として、ウクライナのバレエ芸術を率いるテチヤナ・ホリヤコワが今年芸術監督に就任。  
新章が幕を開けたバレエ団による、冬の名作「くるみ割り人形」をお届けいたします。

くるみ割り人形は、ドイツ人作家E.T.A.ホフマンの「くるみ割り人形とねずみの王様」をもとに、M.ブティパが台本を書いた、P.チャイコフスキーのバレエ作品。1892年に創作され、帝室劇場(現マリイン斯基劇場)にて初演されました。クララを子役、こんぺい糖の精をプリンシバルが踊るイワノフ版(初演)、また、どちらもプリンシバルが踊るワインーネン版(改訂)が2大演出として親しまれています。

——クリスマス・イヴ。シュタールbaum家には、パーティの招待客が集まり始めます。最後に到着したのは、ドロッセルマイヤー。クララの名づけ親です。おもちゃに命を吹き込む彼のマジックは、子供たちを魅了し虜にします。ドロッセルマイヤーは、クララにくるみ割り人形を贈りました。不格好なこの人形を他の子どもたちはからかいますが、クララはとても気に入った様子。やがて楽しい時間は終わりを告げ、お別れの踊りを踊ると、招待客はそれぞれ帰路につくのでした。その夜、くるみ割り人形が気になったクララは大広間にやってきました。12時の鐘が鳴ると、魔法がかかったように、みると小さくなっていくクララ。そこにネズミの王様とネズミの軍団が現れます。対するはくるみ割り人形とおもちゃの兵隊。激しい戦いの末、勝利を収めたくるみ割り人形は、可憐な王子に変身しました。

王子はクララを連れて、幻想的な雪の舞う森を抜け、おとぎの国へ。おとぎの国のお菓子のお城では、クララを歓迎するパーティが開かれています。各國のお菓子の妖精たちがそれぞれ踊りを披露し、クララはこんぺい糖の妖精となり、王子と踊ります。夢のようなひと時を過ごしたクララ。その朝、眠りから覚め全てが夢だったと知ったクララは、くるみ割り人形がいっそう愛おしくなり、優しく腕に抱き寄せるのでした――

くるみ割り人形は、美しく知的で、現代にふさわしいおとぎ話です。これは、夢が人生を変え、善が悪に打ち勝ち、優しさが世界をより良い方向に導いてくれるという教訓を示す物語です。この公演が、みなさまにとって素晴らしい贈り物となる事を願っております。くるみ割り人形の物語に触ることは、忘れられない体験となるでしょう。そして、もしかするとドロッセルマイヤーの魔法がかかり、クリスマス・イヴには不思議で忘れられない、何か最高な出来事が起こるかもしれません…!

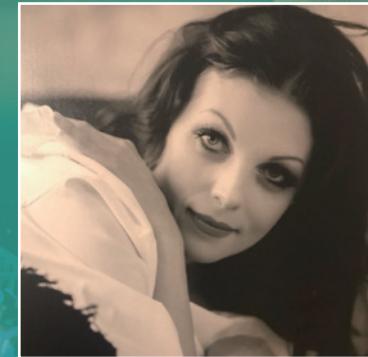
## 芸術監督／テチヤナ・ホリヤコワ Tetiana Holiakova

ウクライナ共和国人民芸術家。ウクライナ国立歌劇場バレエ団のトップとして長年活躍し、2022年に現役引退後の現在は指導者として後進の育成に力を注いでいる。

1992年ディアギレフ国際コンクールに参加したことを皮切りに、セルジュ・リファール記念国際バレエ・コンクール最優秀賞、ローザンヌ国際バレエ・コンクール入賞、ルクセンブルク国際バレエ・コンクール グランプリなど輝かしい成績を残す。

これまでに、日本をはじめ、ドイツ、スペイン、イタリア、フランス、スイス、ベルギー、オーストリア、アメリカ、カナダ、メキシコ、オーストラリアなど多くの海外ツアーに参加。2025年に、新生バレエ団であるキーウ・グランド・バレエ・シアターの芸術監督に抜擢され、これからの活躍に期待を寄せられている。

レパートリーは「白鳥の湖」オデット/オディール、「眠れる森の美女」オーロラ、「くるみ割り人形」クララ、「ドン・キホーテ」キトリ、「ラ・シルフィード」シルフィード、「ロミオとジュリエット」ジュリエット、「カルメン組曲」カルメンほか多数。素晴らしい表現力と芸術性を誇り、クラシック作品だけでなくジョージ・バランシン作品などのコンテンポラリー作品にも定評を得ている。



## キーウ・グランド・バレエ・シアター Kyiv Grand Ballet Theatre

2014年設立。2025年にウクライナ国立歌劇場バレエの元プリンシバルダンサーであるテチヤナ・ホリヤコワが芸術監督に就任。ウクライナのバレエダンサーを中心とし、世界各国へのツアー公演を主に活動している。これまで訪れた国は、アメリカ、フランス、ドイツ、中国、スペイン、オランダ、ポーランド、ノルウェイ、ベルギー、スウェーデン、チリなど多数。主なプロダクションレパートリーは、『ドン・キホーテ』『ジゼル』『白雪姫』『カルメン組曲』『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』など。このほかモダン作品もこなすなど多岐に渡る。パリ・オペラ座やオマーン王立劇場、オスロ・オペラハウス、東京文化会館などの権威ある舞台で活躍するダンサーたちとともに活躍の場を次々と広げ、新進気鋭のバレエ団として今後に期待が寄せられている。

### ご注意とお願い

予め下記の事項をご了承くださいようお願い致します

- ※3歳以下の子様のご入場はご遠慮ください。※演奏は特別録音音源を使用いたします。
- ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。
- ※上演中の写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※本チラシ記載の出演者はやむを得ない事情により変更となる場合がございます。
- ※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行はできません。
- ※営利目的の転売行為は法令により禁止されております。

FOLLOW US!



他会場・他演目公演も

キーウ・グランド・バレエ・シアターのその他の演目・公演会場はこちらから▶▶

